

問1 1911年に、女性の地位向上と差別からの解放を目指して「青鞥社」という組織を結成し、雑誌「青鞥」を発刊した人物は誰ですか。 (2017年 高知県公立入試 類似)

1. 与謝野晶子
2. 平塚らいてう
3. 津田梅子
4. 樋口一葉

問2 大正時代初期、薩摩・長州といった特定の藩の出身者が政治の実権を握り続ける「藩閥（はんぱつ）政治」への批判が高まりました。「閥族打破・憲政擁護」のスローガンを掲げ、憲法に基づいた政治を求めて桂太郎内閣を総辞職に追い込んだこの政治運動を何といいますか。 (2017年 愛媛県公立入試 類似)

1. 治安維持法
2. 自由民権運動
3. 護憲運動
4. 国家総動員法

問3 第一次世界大戦後の国際秩序を形成するために結ばれたベルサイユ条約の内容や背景について述べた文として、正しいものを選択肢から選びなさい。 (2022年 福岡県公立入試 類似)

1. この条約の調印により、日本はロシアから遼東半島の租借権や南満洲鉄道の権利を継承した。

2. ドイツの民主的な発展を促すため、賠償金の支払いは免除され、軍事力の保持も全面的に認められた。

3. アメリカの大統領ウィルソンが条約の成立を主導し、アメリカは世界平和のために国際連盟へ加盟した。

4. パリ講和会議の結果、敗戦国ドイツに対して領土の割譲や巨額の賠償金、軍備制限が課された。

問4 1918年に成立した原敬内閣の成立背景とその特徴について述べた文として、正しいものはどれか。当時の社会情勢や政治状況を説明した記述の中から選びなさい。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)

1. 護憲運動の高まりによって成立し、日本で最初の政党内閣として藩閥政治を完全に終わらせた。

2. 米騒動による民衆の不満の高まりを受けて成立し、爵位を持たない衆議院議員が首相となったため「平民宰相」と呼ばれた。

3. 日露戦争後の講和条約に反対する暴動を受けて成立し、普通選挙制度の導入を真っ先に実現した。

4. 第一次世界大戦の勃発に伴う好景気を背景に成立し、軍部を完全に統制して国際連盟への加盟を主導した。

問5 1925年に普通選挙法と治安維持法が同時に制定された背景にある、当時の政府の意図を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 山梨県公立入試 類似)

1. 第一次世界大戦後の好景気を背景に、国民の自由な経済活動を促進し、民主主義的な教育を全国に普及させるため。

2. 大日本帝国憲法を改正して天皇の権限を縮小し、議会中心の政党政治を永遠に継続させる仕組みを構築するため。

3. 国民の政治参加への要求に応じて選挙権を拡大する一方で、社会主義や共産主義の広がりによる社会体制の変革を抑え込むため。

4. ソ連との国交が回復したことを受け、日本国内の労働運動を政府の管理下に置き、女性の社会進出を法的に支援するため。

問6 1925年に加藤高明内閣のもとで成立した「普通選挙法」と、同時に制定された「治安維持法」の関係について述べた文章として、正しいものを選んでください。 (2022年 新潟県公立入試 類似)

1. 女性にも選挙権を認める大規模な改革を行う代わりに、軍部の大臣が政治に介入することを認める法整備を行った。

2. 地方自治における国民の参政権を拡大させる一方で、私有財産制度を廃止しようとする動きを促進するために法を制定した。

3. 納税額による制限を撤廃して25歳以上の男子に選挙権を認める一方で、社会主義運動などの広がりを警戒して取り締まりを強化した。

4. 教育勅語の内容を国民に徹底させることを条件として、すべての成人に納税額に関わらず選挙権を付与した。

問7 シベリア出兵による米の価格高騰をきっかけに発生した米騒動の結果、当時の内閣は総辞職に追い込まれました。その後に組織された内閣の説明として、最も適切なものを選択してください。 (2021年 千葉県公立入試 類似)

1. 桂太郎と西園寺公望が交互に政権を担当する「桂園時代」が始まり、軍部が政治を主導する体制を整えた。

2. 加藤高明が首相となり、全ての成人男性に選挙権を認める普通選挙法を成立させ、民主主義の徹底を図った。

3. 華族の出身ではない原敬が首相となり、陸・海・外相以外の閣僚を政党员で固める本格的な政党内閣を組織した。

4. 板垣退助が中心となって結成された自由党が政権を握り、日本で最初の政党内閣を誕生させた。

問8 第一次世界大戦の惨禍を繰り返さないという反省から、アメリカのウィルソン大統領が提唱した「十四か条」に基づき、1920年に設立された世界初の国際平和機構はどれですか。 (2020年 三重県公立入試 類似)

1. 国際連合

2. 国際連盟

3. 北大西洋条約機構

4. 国際赤十字

問9 第一次世界大戦期の日本において、輸出の急増に伴い、1914年から1918年にかけて輸出額が輸入額を大きく上回る好景気となりました。この状況を何と呼びますか。 (2015年 兵庫県公立入試 類似)

1. 大戦景気

2. 昭和恐慌

3. 産業革命

4. バブル経済

問10 1918年に発生し、日本国内の社会情勢に大きな影響を与えた米騒動が起こった主な背景として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 地租改正への反対運動が激化し、農民が年貢の未納を訴えたため

2. 関東大震災の発生により、都市部への食料供給が完全に停止したため

3. シベリア出兵を見越した商人らによる、米の買い占めが行われたため

4. 第一次世界大戦の終結による不況で、農産物の価格が暴落したため

問11 第一次世界大戦中のヨーロッパ諸国において、女性が工場労働や看護活動に従事し、国を支える重要な役割を果たしたことは、戦後の政治的な動向にどのような影響を与えましたか。その後の歴史的経緯として正しい説明を選びなさい。 (2024年 島根県公立入試 類似)

1. 総力戦体制が継続された結果、戦後すぐに女性にも男性と同様の徴兵義務が課されるようになった。

2. 女性の社会進出が経済混乱を招いたとみなされ、戦後は女性の外出を厳しく制限する法律が制定された。

3. 労働力不足を解消した功績により、国際連盟のすべての代表者が女性から選出されることになった。

4. 女性の戦争への貢献が認められ、イギリスやアメリカなどで女性参政権が認められるきっかけとなった。

問12 平塚らいてうが刊行した文芸雑誌の創刊号において、「元始、女性は実に太陽であった」という言葉とともに示された、当時の女性の自覚を促す活動として最も適切なものはどれですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)

1. 『青鞥』を発行し、女性の才能を自由に発揮することで、抑圧されていた女性の地位を向上させようとした。

2. 女子英学塾（現在の津田塾大学）を設立し、英語教育を通じて国際社会で活躍する女性を育成しようとした。

3. 『みだれ髪』などの歌集を通じて、伝統的な規範に縛られない個人の情熱や自由な恋愛を表現した。

4. 赤潮会（せきらんかい）を結成し、社会主義の思想を取り入れることで労働者の立場から女性解放を訴えた。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 平塚らいてう	平塚らいてうは、明治末期から大正時代にかけて活躍した女性解放運動家です。雑誌「青鞥」の創刊号において「元始、女性は実に太陽であった」という有名な言葉を残し、女性が本来持っていた才能や権利を取り戻すことを訴えました。選択肢にある樋口一葉は小説家、津田梅子は女子教育の先駆者、与謝野晶子は歌人として知られています。
問2	答え 3 護憲運動	大正時代に入り、国民の間で民主主義的な意識が高まった「大正デモクラシー」の先駆けとなった運動です。特に第一次護憲運動では、長州出身の桂太郎が三度目の内閣を組織したことに対し、尾崎行雄や犬養毅らが中心となって激しい反対運動を展開し、内閣を退陣に追い込みました。これは、明治以来の藩閥政治から大正時代の政党政治へと移行する重要な歴史的転換点となりました。
問3	答え 4 パリ講和会議の結果、敗戦国ドイツに対して領土の割譲や巨額の賠償金、軍備制限が課された。	ベルサイユ条約はドイツに対して非常に厳しい条件を課したものであり、これが後のドイツの経済混乱やナチスの台頭、ひいては第二次世界大戦の遠因の一つになったと言われています。提唱者であるウィルソン大統領の母国アメリカは、議会の反対により国際連盟には加盟しませんでした。また、ロシアとの権利継承はポーツマス条約での出来事です。
問4	答え 2 米騒動による民衆の不満の高まりを受けて成立し、爵位を持たない衆議院議員が首相となったため「平民宰相」と呼ばれた。	原敬は、華族の爵位を持たずに衆議院に議席を持つ議員として初めて首相の座についたため、国民から「平民宰相」と呼ばれ親しまれました。背景には米騒動という大規模な民衆の抵抗があり、それまでの藩閥出身者が交代で政権を担う仕組みから、選挙に基づいた政党が政権を担う仕組みへの変化を象徴しています。
問5	答え 3 国民の政治参加への要求に応じて選挙権を拡大する一方で、社会主義や共産主義の広がりによる社会体制の変革を抑え込むため。	大正デモクラシーの風潮の中で、国民の政治参加を求める運動が高まり、政府は納税制限を廃止する普通選挙法を受け入れざるを得ませんでした。しかし、同時期にソ連との国交が樹立されたことなどから、革命を目指す社会主義や共産主義の影響が日本国内で拡大することを強く警戒しました。そのため、権利を与える（普通選挙法）と同時に、思想を取り締まる（治安維持法）という両面作戦をとったのが当時の政治的背景です。
問6	答え 3 納税額による制限を撤廃して25歳以上の男子に選挙権を認める一方で、社会主義運動などの広がりを警戒して取り締まりを強化した。	当時の政府は、民衆の参政権拡大の要求に応じて普通選挙法を成立させ、納税額による制限を廃止しました。しかし、選挙権の拡大によってロシア革命の影響を受けた社会主義思想などが広まることを恐れ、国体の変革や私有財産制度の否認を目的とする結社を取り締まる治安維持法を同時に制定し、飴と鞭の政策をとりました。
問7	答え 3 華族の出身ではない原敬が首相となり、陸・海・外相以外の閣僚を政党员で固める本格的な政党内閣を組織した。	米騒動の責任をとって寺内正毅内閣が退陣した後、立憲政友会の総裁であった原敬が内閣を組織しました。原敬は爵位を持たない衆議院議員であったため「平民宰相」と呼ばれ、陸軍・海軍・外務大臣以外の全閣僚を自党の党員から選ぶという、本格的な政党内閣を実現させました。
問8	答え 2 国際連盟	第一次世界大戦後の1920年、国際協調による紛争の解決と平和の維持を目的として設立されました。本部はスイスのジュネーブに置かれていましたが、提唱国であるアメリカが議会の反対によって不参加であったことや、全会一致制による意思決定の難しさ、軍事的制裁手段の欠如などの課題を抱えていました。
問9	答え 1 大戦景気	第一次世界大戦による輸出拡大を背景とした好景気は「大戦景気」と呼ばれます。この時期、日本はそれまでの借金国（債務国）から金を貸す国（債権国）へと転じ、造船業や鉄鋼業などの重化学工業も大きく発展しました。また、この好景気によって短期間で莫大な利益を得た「成金（なりきん）」と呼ばれる人々が登場したことも、この時代の社会的な特徴です。
問10	答え 3 シベリア出兵を見越した商人らによる、米の買い占めが行われたため	ロシア革命への干渉を目的に政府がシベリア出兵を決定すると、戦地での需要を見込んだ商人たちが米を買い占め、売り惜しみを行いました。これにより米の市場価格が異常に高騰し、民衆の生活が困窮したことが米騒動の直接的な原因となりました。この騒動は都市部だけでなく、全国各地の農村や炭鉱などにも広がりました。
問11	答え 4 女性の戦争への貢献が認められ、イギリスやアメリカなどで女性参政権が認められるきっかけとなった。	総力戦において女性が果たした多大な貢献は、「女性も国家を支える市民である」という認識を社会に広めました。この結果、戦前には限定的であった女性の権利が見直され、戦争終結後からイギリス、ドイツ、アメリカなどの諸国で、長年の課題であった女性参政権が次々と認められる重要な要因となりました。これは社会構造が変化した大きな歴史的転換点といえます。
問12	答え 1 『青鞥』を発行し、女性の才能を自由に発揮することで、抑圧されていた女性の地位を向上させようとした。	平塚らいてうは、1911年に女性による女性のための文芸雑誌『青鞥（せいとう）』を創刊しました。その創刊の辞で「元始、女性は実に太陽であった」と述べ、本来持っていた女性の力や個性を引き出すことを目指しました。選択肢にある女子英学塾の設立は津田梅子、自由な情熱の表現は与謝野晶子の活動です。